

## 令和7年度秋田県由利地域保健医療福祉協議会書面開催結果について

令和8年3月5日付け由福環-2030により書面開催

回答の状況：委員総数 18名／回答書提出 18名

提出された御意見の概要と回答は次のとおりです。

番号	意見の概要	回答
●令和8年度重点事業について		
1	歯が人の長寿に関係している良い事業である。	温かい励ましのお言葉をいただき、感謝申し上げます。 本事業を通じて、生涯にわたる健康と長寿を支えるために、将来の『8020』達成に向けた基盤づくりをしっかりと進めてまいります。
●その他福祉環境部（保健所）について		
2	2/16の秋田さきがけ新報1面に県庁で進むデジタル活用の記事が掲載されました。 福祉環境部では業務効率化がどの程度進んでいるか。	企画福祉課では、障害者等駐車区画利用者証の申請を電子申請でも受け付けているほか、心の健康に関する相談等をメールでも受付しております。 健康・予防課では、主催事業の参加申込や事後アンケートをGoogleフォームで受付しております。 環境指導課では、浄化槽法や食品衛生法などの各種法令に基づく申請・届出手続きの一部が電子申請に対応しております。 各課において、申請者、職員双方の負担が軽減されています。
3	薬事監視立入検査で違反施設があったと記載されているが、その違反内容を教えてもらえないだろうか。	販売体制の不備に関する違反が1件ありました。

4	<p>災害発生時の情報伝達・共有体制について、FAXや電話連絡は役に立たないおそれがあるので、スマートフォンやLINEアプリの利用に切り替える方がよいのではないか。</p>	<p>御指摘のとおり、災害時の迅速な情報共有の手段としてスマートフォン等の活用は有効であると考えます。一方で、スマートフォンやチャットアプリケーションの導入にあたっては予算の確保や、セキュリティ管理上の課題も多く、すぐに導入することが困難な状況です。御意見として承り、関係各所と共有させていただきます。</p>
5	<p>惰性の事業が多いと感じる。事業を大きく削って予算を子どもを増やす事業に優先的に振り分ける必要があるのではないか。</p>	<p>関係各所に御意見を共有させていただきます。</p>